

女性に寄り添うつながりサポート支援事業【東大阪市】

地域の実情と課題

東大阪市男女共同参画に関する市民意識調査(H30)において、男女共同参画センター・イコーラムで女性のための相談を実施していることを知っている人の割合は23.2%であった。また、相談件数はコロナ禍においても大きな変化が見られなかったことから、女性が気軽につどい語り合える、相談できる場が男女共同参画センター・イコーラムにあるということを周知し活用する課題がある。

事業の特徴

- コロナ禍において自宅での時間が増え、心身ともに疲れた女性のために、リラックスして過ごし、社会との絆・つながりを回復できる居場所づくりを行う。
- 女性相談員が常駐し生活支援、女性相談、弁護士相談、労働相談等の情報提供を行い、相談事業につなぐサポートを行う。
- キャリアカウンセリングを実施する他、コロナ禍で仕事を失った人等に向けて就職のためのメイクアップ講座を開催する。

事業の効果

ひとりでも多くの女性が心身ともに健康を取り戻し、問題を抱えている女性を各種相談事業へつなぎ、解決への道へサポートすることで、自分らしい人生を取り戻してもらう。

【利用者数】 目標:200人 ⇒ 結果:139人

目的・目標

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、孤独・孤立して不安を抱える女性のための居場所づくりと各種相談につなげる取組を実施する。

- ゆるサポルームを利用した満足度
【目標】90%⇒【結果】100%(無回答除く)
(ゆるサポルーム利用者アンケート回収率 87.8%)

連携団体

- 一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団
(東大阪市立男女共同参画センター・イコーラムの指定管理者)
・有限会社フェミニストカウンセリング堺 ・株式会社ロスゼロ

今後の課題

- コロナ禍において、「ゆっくりできる場所」「ほっとできる場所」を見つけることは難しい状況があることから、今後も居場所の提供に努めながら、アンケート結果を活用し、相談事業などのニーズに応じた事業に取組んでいく。
- イコーラムでは、通常より利用者の年齢層が高い傾向にあり、今回も10~30歳代の利用が少なかった。若い世代の中には、初めてイコーラムに来たという方もあったことから、より効果的な取組を行う。

事業の概要

つかれたよね、コロナ...女性のためのゆるサポルーム

<ゆるサポルーム>

日程: 令和4年2月1日(火)、6日(日)、8日(火)、13日(日)、22日(火)、27日(日)

時間: 10:00~17:00

対象: 女性 予約: 不要 利用料: 無料 一時保育無料: 事前申込制

<キャリアカウンセリング>

日程: 2/6(日)、13(日)、27(日)

時間: 10:00~17:00 対象: 女性 予約: 不要 利用料: 無料

【内容】

- 自己尊重感が低下している人のために「ここでは自分を大切にしてくれる」と思ってもらえるよう、居心地のよい空間となるよう設え、音楽を聴いたり、本を読んだり、リラックスしながら自由に過ごしてもらおう。
- メッセージツリーを設置し他の来場者が記入したメッセージを貸して、「悩んでいるのは自分だけではない、ひとりではない」などの気持ちの共有ができるツールとする。
- 女性相談員が常駐し寄り添って話を聞きながら、各種情報提供を行い相談事業につなぐサポートをするとともに、もう一歩踏み出せそうな方には、相談事業のひとつとしてキャリアカウンセリング(個別面談)を実施し、女性が自信を持てるようなアドバイスを行う。
- 困難や不安を抱える女性への寄り添った支援の一環として、生理用品等の生活必需品の提供を行う。
- 情報コーナー、パステルアートコーナー、風呂敷コーナー、BOOKコーナー等設置。



<自分らしく！キモチUP！メイクアップ講座>

日程: 2/15(火)

時間: 14:00~16:00

対象: 女性 利用料: 無料 予約: 必要

一時保育無料: 事前申込制

【内容】

コロナ禍で仕事を失った人や内定が取り消しになった人等に明るい気持ちをもってもらえるようなメイクアップ講座の開催。
コロナ禍で、自己尊重感が低下している女性をメイクでエンパワメントするため、マスク生活を送る中で効果的な目元に重点を置いたメイクについて学び、実践する講座とした。